

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 4 部門第 1 区分

【発行日】平成22年10月28日 (2010.10.28)

【公開番号】特開2009-257007(P2009-257007A)

【公開日】平成21年11月5日 (2009.11.5)

【年通号数】公開・登録公報2009-044

【出願番号】特願2008-109062(P2008-109062)

【国際特許分類】

E 0 5 B 65/20 (2006.01)

B 6 0 J 5/00 (2006.01)

B 6 0 J 5/04 (2006.01)

B 6 0 R 21/00 (2006.01)

【F I】

E 0 5 B 65/20

B 6 0 J 5/00 N

B 6 0 J 5/04 H

B 6 0 R 21/00 6 3 0 B

【手続補正書】

【提出日】平成22年9月9日 (2010.9.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

車両ドアを車両ボデーに対して閉状態に保持するラッチ機構と、

車両の室内から操作可能なインサイドレバーと、

前記ラッチ機構及び前記インサイドレバーに連係され、前記ラッチ機構による前記車両ドアの閉状態の保持を解除可能なインサイドオープンレバーと、

前記車両ドアが前記車両ボデーに対して開可能状態になるように前記ラッチ機構を動作させるべく前記インサイドオープンレバーの動き及び車両の外からの操作力を前記ラッチ機構に伝達可能なアンロック位置と、前記インサイドオープンレバーの動き及び車両の外からの操作力を前記ラッチ機構に伝達不能なロック位置とに切り替え自在なロッキングレバーと、

前記ロッキングレバーが前記アンロック位置にあるときに前記インサイドレバーの動きを前記インサイドオープンレバーに伝達可能とするアンセット位置と、前記ロッキングレバーが前記アンロック位置にあるときに前記インサイドレバーの動きを前記インサイドオープンレバーに伝達不能とするセット位置と、前記ロッキングレバーが前記ロック位置にあるときに前記インサイドレバーの動きを前記インサイドオープンレバーに伝達不能とするダブルロック位置とに移動可能な移動体と、

電氣的駆動部と、

前記移動体に連係され、前記移動体を移動させるように前記電氣的駆動部によって駆動される切替レバーと、

前記ロッキングレバーに設けられた第 1 係合片及び前記切替レバーに設けられた第 2 係合片と、を備え、

前記ロッキングレバーが前記アンロック位置にあるときには、前記移動体の移動範囲が前記アンセット位置及び前記セット位置間に規制されるよう前記切替レバーの動きを制限

すべく、前記移動体のセット位置にある前記第 1 係合片に前記第 2 係合片が係合し、

前記ロッキングレバーが前記ロック位置にあるときには、前記切替レバーが前記移動体を前記アンセット位置及び前記ダブルロック位置間で移動させるのを許容すべく、前記第 1 係合片が前記第 2 係合片に係合しない位置に配置される車両用ドアロック装置。

【請求項 2】

前記車両ドアに連結され、前記移動体を摺動自在に支持する中間レバーをさらに備え、前記移動体は、前記切替レバーの動きに伴い該切替レバーに押圧され、それにより、前記中間レバーを摺動しつつ、前記アンセット位置、前記セット位置及び前記ダブルロック位置の間で移動する請求項 1 に記載のドアロック装置。

【請求項 3】

前記中間レバーは、前記移動体が前記セット位置にあるときに該移動体を介して前記インサイドレバーと一体動作するように、該インサイドレバーに係合されており、前記中間レバーは押圧片を有し、

前記ロッキングレバーに係合される解除レバーをさらに備え、前記移動体が前記セット位置にある状態で前記ロッキングレバーが前記ロック位置に移動したとき、解除レバーは、前記インサイドレバーの動きに伴い前記押圧片に押圧され、それにより、前記ロッキングレバーを前記アンロック位置に移動させるべく動作する

請求項 2 に記載の車両用ドアロック装置。

【請求項 4】

前記解除レバーは、前記移動体が前記アンセット位置にあり、且つ、前記ロッキングレバーが前記ロック位置にあるとき、前記インサイドレバーの動きに伴い前記押圧片に押圧され、それにより、少なくとも前記ロッキングレバーを前記アンロック位置に移動させるべく動作する請求項 3 に記載のドアロック装置。

【請求項 5】

前記インサイドレバー、前記インサイドオープンレバー及び前記中間レバーは、単一の軸線周りで回転可能に前記車両ドアに支持されている請求項 2 ～ 4 のいずれか一項に記載のドアロック装置。

【請求項 6】

前記移動体を前記アンセット位置、前記セット位置及び前記ダブルロック位置に保持するべく前記切替レバーを選択的に保持する付勢部材をさらに備える請求項 1 ～ 5 のいずれか一項に記載のドアロック装置。

【請求項 7】

前記切替レバーは、前記電氣的駆動部の駆動力と前記付勢部材の付勢力とにより、前記ロッキングレバーのアンロック位置又はロック位置に応じて、前記移動体のアンセット位置、セット位置又はダブルロック位置に相当する回動位置に選択的に切り替えられる請求項 6 に記載のドアロック装置。

【請求項 8】

前記ロッキングレバーが前記アンロック位置にあるときには、前記第 1 係合片が前記第 2 係合片の移動軌跡内に配置され、前記ロッキングレバーが前記ロック位置にあるときには、前記第 1 係合片が前記第 2 係合片の移動軌跡外に配置される請求項 1 に記載のドアロック装置。

【請求項 9】

前記移動体は、前記アンセット位置と前記ダブルロック位置との間を、前記セット位置を経て移動可能である請求項 1 ～ 8 のいずれか一項に記載のドアロック装置。